

花咲く乙女のほろこ

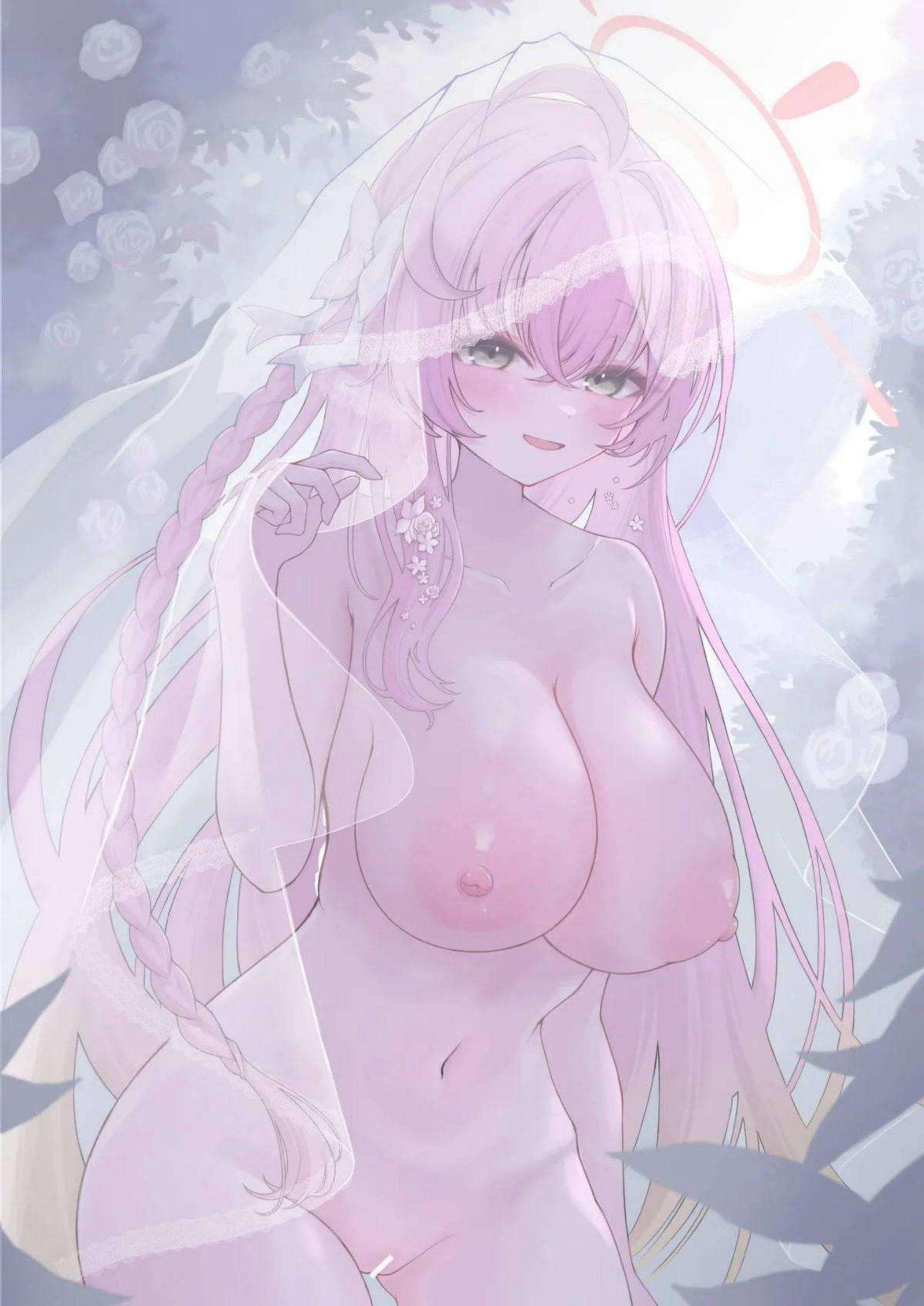
DU CÔTÉ DE LA FILLE EN FLEUR

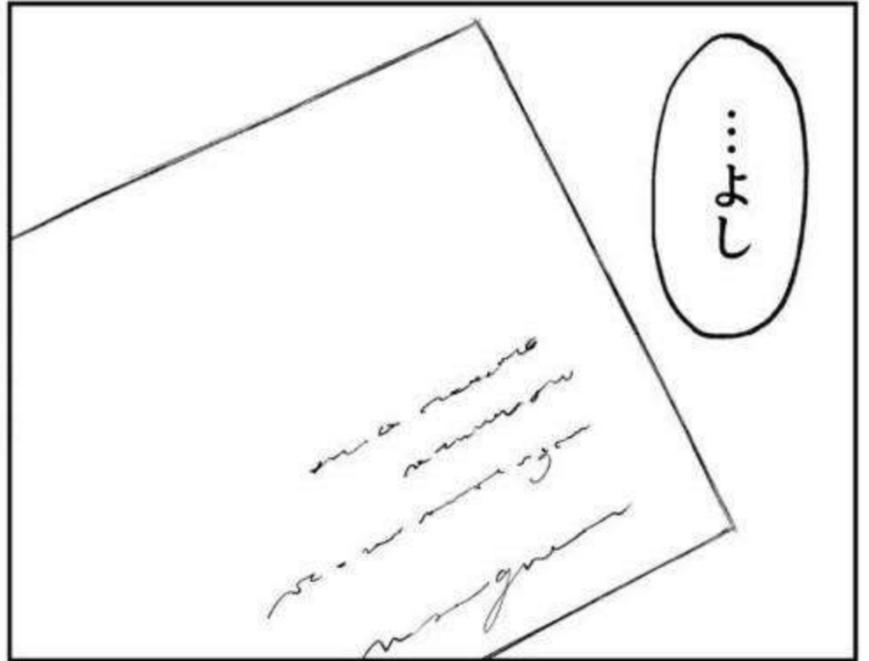
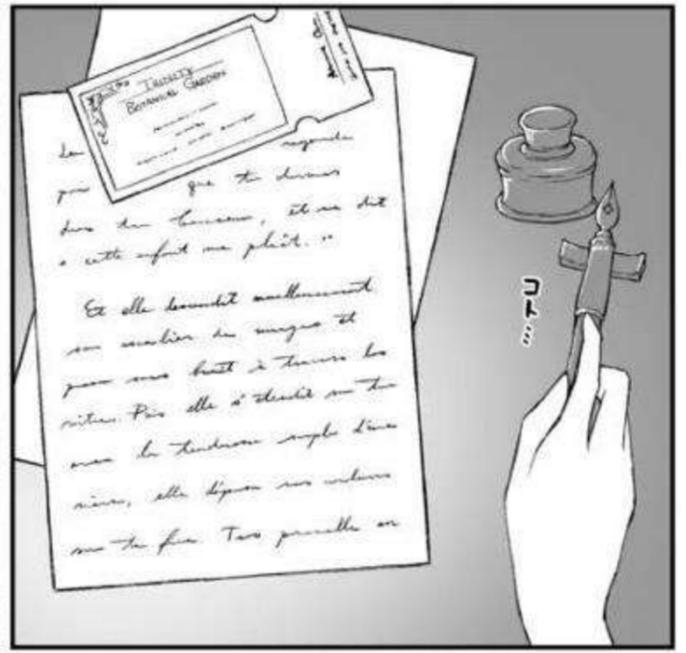
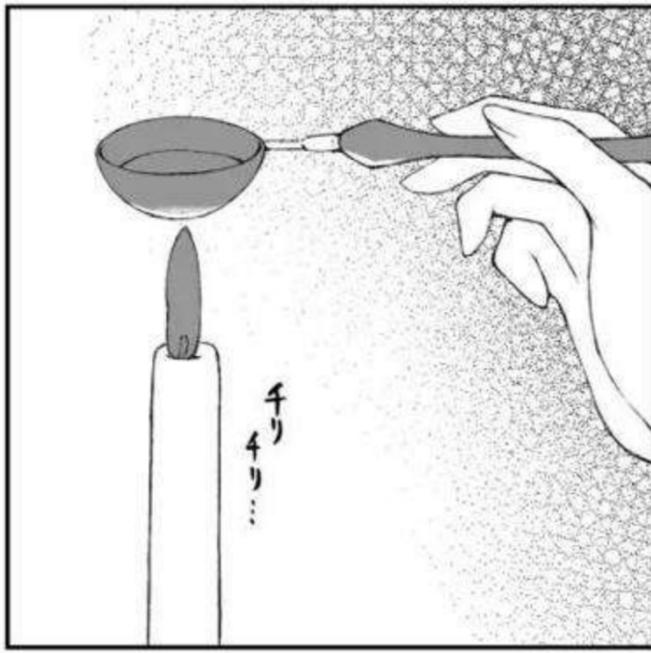
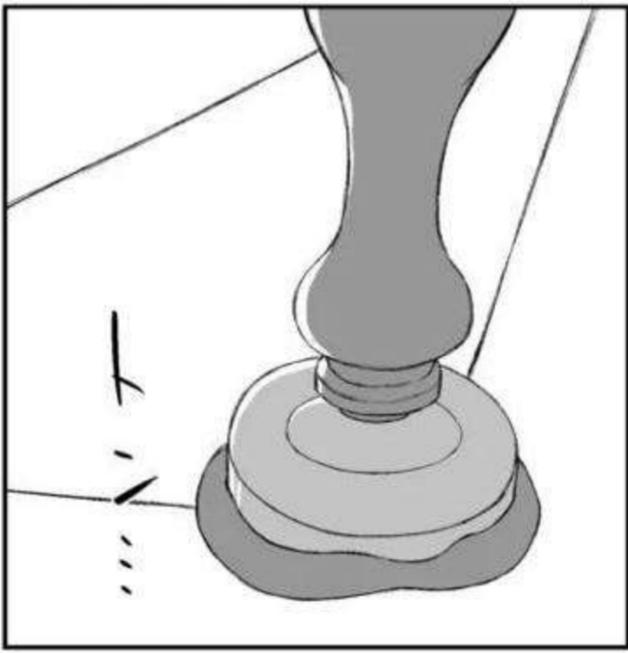


DU CÔTÉ DE LA FILLE EN FLEUR

Le livre non-officiel de Blue Archive
présenté par
PÂTISSERIE DIMANCHE*







好きです……



デートで女の子を
待たせてはいけませんよ
先生



ハナコとデート…

そして最後は…



前日—

これって

デート…だよな…？



それにもしかしたら

あの、先生…
私はそういうのじゃなくて…

勘違いさせてしまった
みたいですね…
すみません…



いやいや、
生徒とそんな関係に
なるわけには…

いくら私が特別に
好意を持ってるハナコでも…



この一歩分の距離は

いつか縮まるのだろうか…



やっぱり明日も
いつもどおり接しよう…





こんなに気持ちいいのに

もったいないですよ



ドキ

水の中で踊るように
はしゃぐ彼女は

水面に浮かぶどの花よりも
綺麗だった





本当に触れてもいいのか
躊躇してしまうほどに――



先生は好きですか……？
この、お花のこと

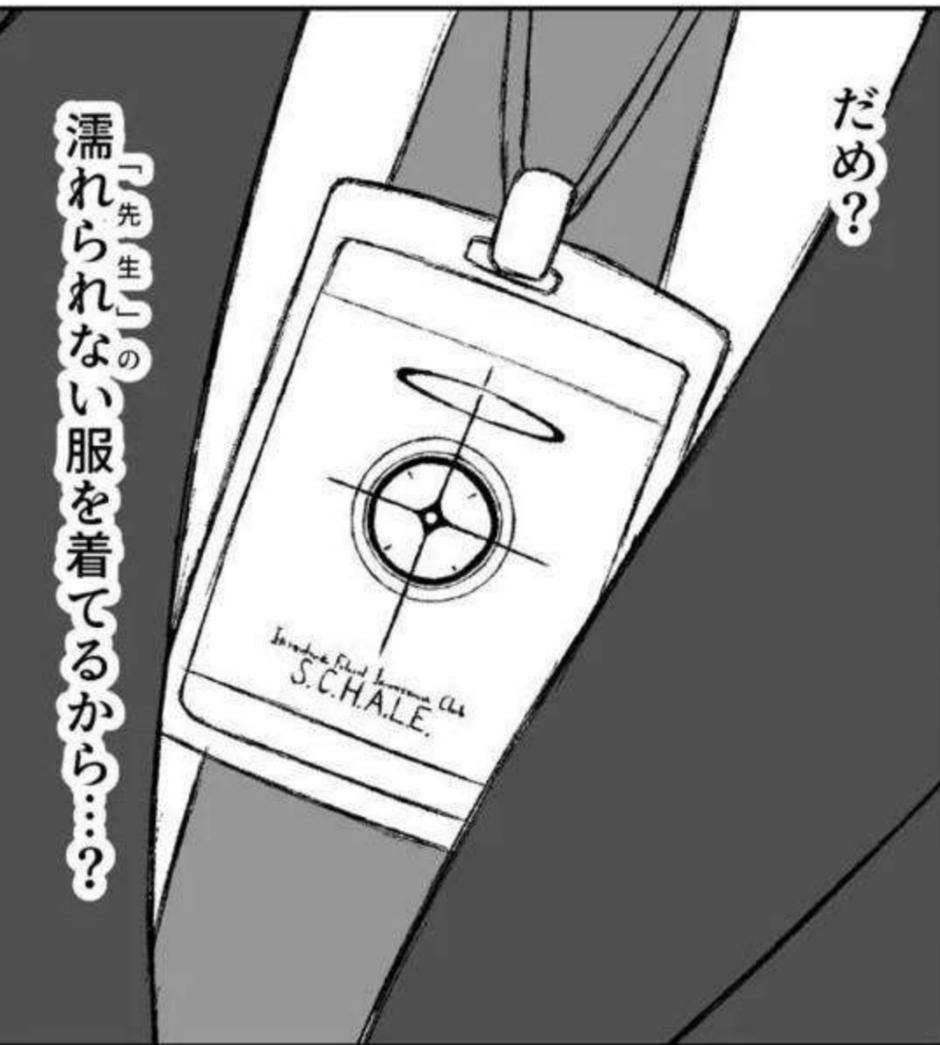
私は――

好きなら、
一歩……いえ
ほんの半歩だけ踏み出して
水に入っちゃいましょうよ



今はまだ
輝きに触れようとして
すべてを壊してしまうのが怖い

……ごめん、ハナコ
今日は濡れられない服なんだ



だめ？

「先生」の
濡れられない服を着てるから……？

また……いつかね



やだ……

聞きたくない……

これ以上言わないで……

先生……

好きなの………









先生のが好きで…

先生のこと
独り占めしたくて

今すぐにでも
先生に愛して欲しくて…



私
悪い子なんです…

ハナコ…

ハナコはこんなにも…
自分が情けなくなる…



私も、いや僕もハナコのこと
好きなんだ

ごめん、ハナコ…



でも先生だからとか、
ハナコも困るだろうとか

言い訳して逃げてたんだ

ハナコとの関係が
壊れちゃうんじゃないかって
思うと怖かったんだ

ハナコ…好きだよ…

先生、私も…

先生のこと
大…



…冷えちゃったね…

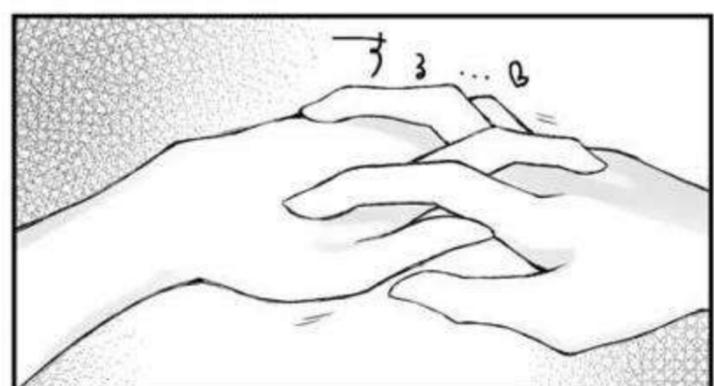
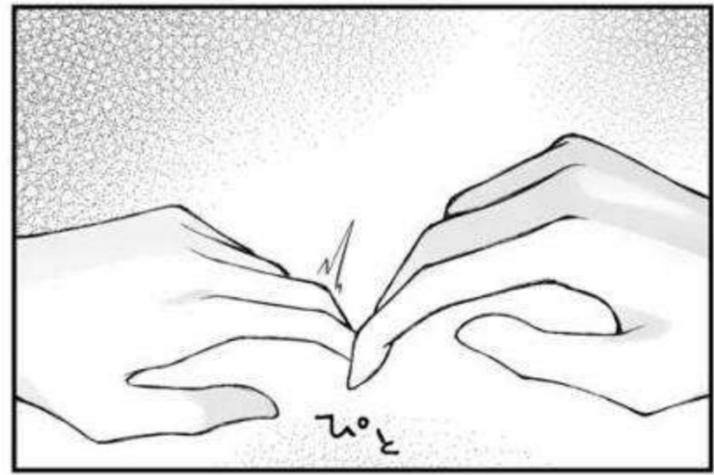
…はい

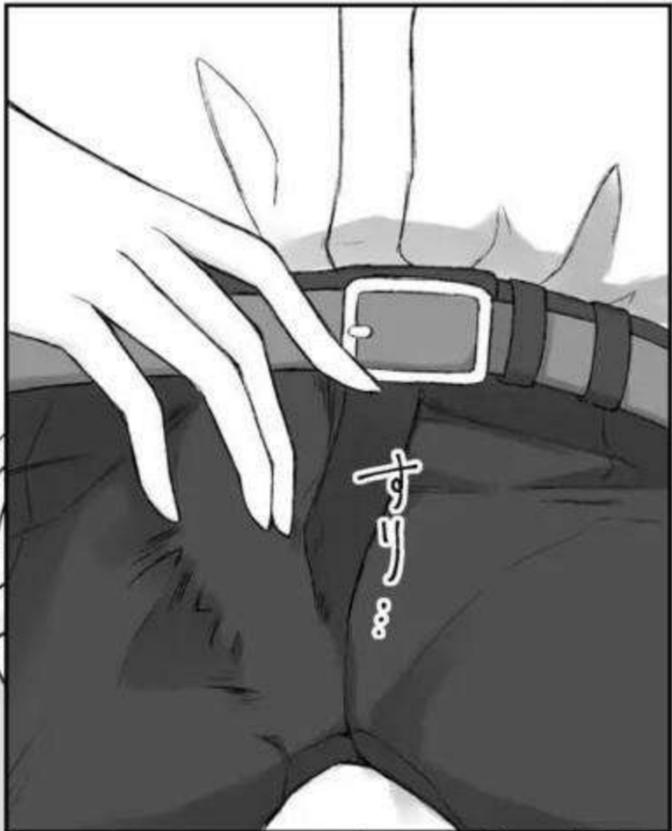
…シャワーで
シャワー浴びよっか？

す
す
…



先生...
またキスしちゃいましたね♡







先生いつも
わたしのおっぱい
盗み見てますよね……?

うっ…



ふふ…
先生のおちんちん♡
ビクビクしてますよ…

気持ちよすぎて…

ハナコ…ツ!!
もう…!!



先生♡
どうですか?

先生の大好きな
おっぱいの感触は…

何で好きって…

おっぱい♡

ぬちゅ♡
ぬちゅ♡

おっぱい♡

ん♡



♥ すごい量ですね…
私のおっぱいそんなに
気持ちよかったですか？

♥ あら…

どるッ!!

うう…
すごくよかったよ…



ジュジュ…



♥ おっぱいどろどろに
なっちゃいましたね

ジュジュ



せ、先生…？

きゅっ!!

ハナコ!!
ガハッ

わ、わ、先生…!!
私はいいですから!!
私は先生を気持ちよく…



次は僕が気持ちよくしてあげるね

する…

僕だってハナコに
気持ちよくなって欲しいよ

好きな人が
気持ちよさそうなら
嬉しいからね

先生…

でしたら
お願いします…





気持ちよすぎてる...



ふふ…
先生の声で
イっちゃいました…





見てください
私のおまんこ...

こんなにトロトロに
なっちゃいましたよ...

ハナコ...!!



先生...
きてください...



ハナコ...
挿入れるよ...



「？…」

「？…」

「…」

「ハナコ…!!
締まる…!!」



「キュン キュン」

「…」

「…」

「…」



もっと...
先生、もっとください...

ん...ん...ん...

ちゅぽん

ちゅぽん

にゅちゅ
にゅちゅ



はあ...

先生...
先生...

大好きです...

ハナコ、僕もだよ...



あ...
先生におちんちんを
挿入れられただけで
イツちやいました...

ん...ん...

ん...

ぽん

ぽん

ぽん



ハナコの膣内…
うねって…



ハナコ…
そろそろ…!!



あ…
あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…

あ…



先生…
手を繋いだまま
いきたいです…

2…



ふふ…
先生、
幸せです

このままいっばい
突いてください

おっ

おっ

ニムン
ニムン
ニムン



ん…

ムフ…



ハナコ…

今まで本当にごめんね
大好きだよ

サニラ…



…私も大好きですよ、先生

起きてるなら起きてるって
言ってるよ!!

今起きたのですよ





あとがき

ここまでご覧いただきありがとうございます！！

ハナコ... love... という気持ちで描き始め、「ハナコも先生のことを好きだし、先生もハナコのことを好きだけど、この二人ってお互いがお互いのことを考えすぎて最後の一步を踏み出せないでいそうだよな」という思いでお話を考えていました。ただそういう感情を描くにはちょっとページ数が足りなかった……。

ハナコが絆ストーリーとかでセクハラ(?)してくるのは、「先生にならこういうことしても怒られないかも、あるいは先生に軽く叱られてみたい」という、ハナコ流のちょっと(?)特殊な甘えかたなのかなと僕は解釈していて、ハナコのそういう普通の女の子なところ、乙女な側面をもっと見たい！と思ってプロットを練りましたが、ちょっと過度に乙女になりすぎたかも……？ セクハラをするハナコと乙女なハナコ、二面性とは言わないまでも、二つの違った見えかたをするハナコを描き出すのはなかなか難しいと思いました……。その底まで見通せないところもハナコの魅力ですね。

この『花咲く乙女のほうへ』は僕の初の漫画製作になりました。準備期間はけっこうしっかりと取ったつもりでしたが、見積もりが甘々で、けっこうギリギリの脱稿になってしまいました……。双葉くるみ先生の助けを借りてようやく完成させることができました。双葉くるみ先生、どうもありがとうございました。次に漫画を描くことがあればもっとページ数は減らそうと思いました……。筆の遅い人間に長い漫画は不可能……。

それではまたどこかで。

花咲く乙女のほうへ

2025年12月30日

著者	白井惣七
発行	PÂTISSERIE DIMANCHE*
印刷	株式会社 ブロス様
連絡先	email: septem.alb@gmail.com twitter: @spt_nana pixiv: 3631373

コピー・スキャン・デジタル化などでの本書の一部または全体の複製や、ネットオークション等への本書の出品はご遠慮ください。

No part of this publication may be reproduced in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying recording or otherwise, or be resold.

